## 目 次

はじめに 吉田正人		j
本書0	)構成および学び方について	iii
略語表	Ę	Х
第1部	自然保護総論	1
1章	自然保護の概念 吉田正人 …	2
1. 1	自然保護の考え方の変遷	2
	日本における自然と自然保護/国際社会における自然保護の概念の 変遷	
1.2	生態系管理の手法に基づいた自然保護の考え方	8
	保存 (preservation),保護 (protection)/保全 (conservation)/復元 (restoration),回復 (rehabilitation,recovery)	
1.3	まとめ	12
コラム	1 自然保護を意味する言葉の変遷 伊藤太一 …	14
2章	自然保護の変遷 吉田正人…	16
2. 1	風景の保護	16
2. 2	天然記念物の保護	18
2. 3	野生鳥獣・野生生物の保護	20
2.4	自然資源の保全	22
2.5	環境汚染・環境主義	24
2.6	持続可能な開発	25
2. 7	生物多様性の保全,持続可能な利用,遺伝資源の利用から	
	生ずる利益の公正・衡平な配分	27
2.8	生態系サービス・自然資本	29
2.9	まとめ	31

第 2	部 自然保護の対象となる自然とその仕組	且み	
3 章	地圏の成り立ち		
3. 1	はじめに	指田勝男	
3. 2	地球の変動を記録する堆積岩	鎌田祥仁	***
	堆積岩とは/堆積岩の基本的性質と地質年代/さまる 録する堆積岩	ぎまな変動を記	
3. 3	岩石から見た初期地球の環境	角替敏昭	***
	地球最古の岩石/太古代の地球に噴出していた高温マイト	グマ:コマチャ	
3. 4	グランドキャニオンで見られる地球史の変遷	指田勝男	
3.5	固体地球のダイナミックな変動	八木勇次	•••
	固体地球変動/プレートテクトニクス/地震の発生; 殻変動と気象変動によってできる段丘	メカニズム/地	
3.6	まとめ	指田勝男	
4章	陸域の生態系	上條隆志	***
4. 1	陸域の生態系		
4. 2	陸域のバイオームとその特徴		
	熱帯林/サバンナ/沙漠/温帯林/硬葉樹林/温帯雪 ツンドラ/高山/島嶼	草原/北方林/	
4.3	人間活動による陸域生態系の改変と回復力		
4. 4	まとめ		
5章	海洋の生態系	和田茂樹	
5. 1	海洋生態系を理解することの重要性		
5. 2	海洋生態系の仕組み		
	古典的食物連鎖/微生物食物網/海洋の炭素循環		
5. 3	海域ごとの生態系の特徴		
	沿岸域/外洋域		
5. 4	人間活動と海洋生態系		
	富栄養化/化学汚染		
5.5	まとめ		

6章	地球温暖化と海洋の環境変動和田茂樹和田茂樹和	82
6. 1	人間活動と気候変動	82
6. 2	地球温暖化のメカニズム	82
6.3	地球温暖化の影響	84
6.4	温暖化の進行が及ぼす気候システムへのフィードバック	85
6.5	海洋における新たな С○2 問題	85
	海洋環境に襲いかかる死のトリオ/海洋の酸性化/海洋の貧酸素化	
6.6	CO2 の増加に対する対応	88
6.7	まとめ	89
コラ	ム3 地球温暖化をとらえる長期モニタリング 和田茂樹 …	92
7章	生物多様性 佐伯いく代 …	94
7.1	生物多様性とは何か	94
	歴史と定義/生物多様性の階層構造	
7. 2	生物多様性の価値	96
	直接的価値/間接的価値/内在的価値	
7.3	生物多様性の評価	99
	<ul><li>α. β. γ多様性/希少性・固有性/指標生物/外来生物/評価の 課題</li></ul>	
7.4	- 生物多様性の危機	108
7. 5	まとめ	109
第3	部 自然保護を実現するための仕組み	111
8章	自然保護に関連する法制度 吉田正人・・・	112
8.	自然保護に関する基本法	113
	環境基本法/生物多様性基本法	
8. 3	2 自然保護に関する個別法	115
	自然環境保全法/自然公園法/鳥獣保護管理法(鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律)/種の保存法(絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律)/外来生物法(特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律)/文化財保護法	
8.	3 自然保護に関係するその他の法律	124
	環境影響評価法 (環境アセスメント制度)/自然再生推進法/森林に 関する法律/河川・湖沼に関する法律/海岸・沿岸に関する法律/	

	海洋・水産資源の保護に関する法律/都市緑地と る法律	景観の保護に関	す	
8. 4	まとめ			1:
9章 1	保護地域とその管理	伊藤太	<del></del>	1
9. 1	保護地域とは			1
	日本の保護地域/IUCN による保護地域の定義/ 地域管理カテゴリ	IUCN による保	護	
9. 2	保護地域の管理			1
	日本における管理の展開/国際的保護地域管理概 念の整理	念の展開/管理	概	
9. 3	保護地域来訪者の管理			1
	空間・資源管理と来訪者管理/来訪者管理ゾーン ワークによる来訪者管理	/LAC フレー	A	
9.4	まとめ			1
コラム	4 国立公園と保護地域	伊藤太		1
10章	野生生物管理 佐方啓介・武	正憲・吉田正	人 …	1
10. 1	アフリカにおける野生生物管理	佐方啓	介 …	1
	狩猟の制限/管理の必要性/管理の転換点/住民	による資源活用		
10.2	ニュージーランドにおける野生生物管理	佐方啓	介 …	1
	外来種の持ち込み/資源としての野生生物/増え 政府による資源活用	すぎたポッサム	/	
10.3	日本の野生生物管理における課題			
	佐方啓介・武	正憲・吉田正	人 …	1
	高山帯へのニホンジカ生息地の拡大/ビジョンと 危惧種の保全と管理/絶滅危惧種を保全すること		滅	
10.4	まとめ	武正	憲	1
11章	エコツーリズム	武正	憲	- 1
11. 1	エコツーリズムの "eco" 再考			. 1
11. 2	世界エコツーリズムの歴史と定義			. 1
	発祥地/先進地/定義			
11.3	日本でのエコツーリズムの歴史と発展			. 1
	日本「初」エコツーリズム/日本のエコツーリズ		この	
	エコツーリズムへの期待/エコツーリズム推進法			

11.4	エコツーリズムによる自然保護	1
	配慮するだけで、自然を守れるのか?/日本のエコツーリズムに期 待されること	
11.5	まとめ	1
12章	景観づくりから始まる自然保護 伊藤 弘	1
12. 1	景観と景観づくり	1
12. 2	各種法制度における景観	1
	自然公園および文化財 (文化的景観以前)/景観法/文化的景観	
12. 3	事例	1
	白米千枚田/やさとの茅葺き民家	
12. 4	景観づくりのあり方	1
12. 5	まとめ	1
13章	遺産保護における自然と文化の連携	
	Maya Ishizawa(吉田正人訳)	
13. 1	はじめに	
13. 2	背景	
13. 3	概念的枠組み	
	遺産保護における景観アプローチ/自然と文化の関係を反映した保 護制度とプログラム	
13. 4	アジア・太平洋地域の遺産保護における自然と文化の	
	関係に関する人材育成ワークショップ	;
13.5	まとめ	:
コラム	5 自然と文化の連携の事例:農業景観と神聖な景観	
	Maya Ishizawa(吉田正人訳)	2
14章	自然保護のためのモニタリング	
	武 正憲・和田茂樹・佐伯いく代	2
14. 1	陸域のモニタリング 佐伯いく代	(
	動植物のモニタリング/長期生態系モニタリング	
14. 2	海域のモニタリング 和田茂樹	(
	浅海域での調査技術/長期的海洋環境モニタリング	
14. 3	社会科学的モニタリング(社会調査) 武 正憲	1
	社会調査の必要性/アンケート調査(質問紙調査法)の注意点	

				次	ix	
14. 4	GIS を用いたモニタリング情報の共有	武	正憲	***	224	
14. 5	市民科学(シチズンサイエンス)	武	正憲	***	226	
14.6	まとめ	武	正憲	vev	228	
あとか	i t	吉田	正人		231	
執筆者	一覧				233	
む	리				234	